農林水産省

令和4年度東南アジア地域技術交流運営委託事業
報告書
(概要版)

令和5年3月
株式会社 JTB

1 事業の概要

我が国は、これまで東南アジア地域を中心とする開発途上国の農業農村開発の効果的な推進に資する技術開発等を行ってきたところであるが、昨今の開発途上国の経済発展等に伴って、経済開発における農業農村開発の位置付けや、その方法論は、SDGs を始めとする国際的な開発目標の設定とともに徐々に変化してきている。

このため、本事業において、開発途上国との技術交流を行うことにより、これらの国における農業農村開発分野の技術的課題、その課題の解決策等について把握、提案し、これらの国の農業農村分野の発展に寄与するとともに、我が国の有する農業農村開発技術の更なる普及、天開を図るものである。

2 事業内容

(1) 第3回日インドネシアかんがい排水技術交流

ア. 技術交流会議

日時：令和4年11月23日(水)

場所：インドネシア公共事業・国民住宅省

概要：技術交流テーマのみならず、双方が抱える課題や関心事項についても議論し、課題解決や両国の発展に資することを目的に、期待しつつ政府間対話・技術セミナーを行った。
日本からは、流域治水をコンセプトとした熊本水イニシアティブについても紹介。

イ. 現地視察及び意見交換

日時：令和4年11月24日(木)

場所：ルンタン地区

概要：現地視察及び意見交換（11月24日）

・西ジャワ州ルンタン灌漑地区で実施する我が国の有償資金協力（ルンタン灌漑近代化事業）を訪問し、事業の進捗状況等を確認するとともに、施設造成後の維持管理の重要性や体制について、関係者との意見交換を実施。

(2) 第1回日ベトナムかんがい排水分野技術交流

ア. 技術交流会議

日時：令和5年1月11日(火)

場所：ベトナム農業農村開発省、農業農村開発省国際協力局内会議室

概要：気候変動に対応した水田の水管理や灌漑システムの運用等について発表。かんがい排水分野における日本の先進的な技術のベトナムへの移転、本技術交流が両国のかんがい排水分野の

関係強化と発展に寄与することに期待し、政府間対話・技術セミナーを行った。

イ. 現地視察及び意見交換

日時：令和5年1月12日(木)

場所：ビンフック省

概要：ビンフック省（ハノイの北西部に隣接）のリエンソン水管理公社を訪問し、水管理等について関係者との意見交換を実施。

(3) 第5回日タイかんがい排水分野技術交流

ア. 技術交流会議

日時：令和5年2月21日(火)

場所：農林水産省 会議室（東京）

概要：日本側より国際情勢や気候変動を踏まえた我が国の貢献について紹介するとともに、地震に対するダム安全性、水田からのメタン排出削減等について両国から発表を行い、活発な意見交換を行った。

イ. 現地視察及び意見交換

①日時：令和5年2月22日(水)

場所：那珂川沿岸地区

現地視察では、タイ側の関心事項である、耐震対策を実施している、那珂川沿岸地区（御前山ダム）、利根大堰等の視察及び関係者との意見交換を行った。

②日時：令和5年2月23日(木)

場所：利根大堰

利根導水総合事業所より、利根大堰の概要、現在実施中の利根導水路大規模地震対策事業について紹介し、実際の工事現場の視察及び意見交換を行った。